

るのである。而して是か目的を達する手段には労働保
險、職業紹介、安價住宅、職工教育等幾多の問題があ
るのである。その内國家又は公共團體の爲すべき事柄
もあるが、又資本家側に於ては其の盡すべきは盡す様
にし、尚又他方に労働者側に其の自覺を促して、斯
くして全般的に其の問題の解決に盡すべきであると思
ふ。而して此の目的の爲に協調主義に基く一大機關を
設けんを希望して居たが、幸ひ朝野有志者の間に纏り
たる議案成り、此際多方面の人士を網羅した労働何れ
にも偏せが、官僚の如く政黨の如く一團體がこ
の問題解決の爲に出現せんとする機運に向つたのは深
く喜ぶ所である。……

立の機は熟し、設立者たる徳川家達公、清浦奎吾子、大
岡育造氏及び澁澤榮一男の熱心なる活動と相俟つて同年
八月二日には「協調會設立趣意書」及び「協調會綱領」
が發表される運びとなつた。其の設立趣意書及び綱領は
次の如きものであつた。

協調會設立趣意書

資本労働の協調は産業發展の第一義にして又社會の平
和を保障する所以なり然るに此の事たる言ひ易くして
行ひ難きは之を歐米諸國の事例に徴して明なり惟ふに
我國に於ける事業主と一般労働者との關係は幸にして
未だ歐米に於けるが如く著しき反目嫉視を見るに至ら
ずと雖も而も輓近産業の顯著なる發展に伴ひ紛擾又は